

アクティオの地域貢献活動 千葉県木更津市で「ビーチクリーン活動 2025」を実施

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2025 年 7 月 5 日(土)に千葉県木更津市の金田みたて海岸で地域貢献を目的としたビーチクリーン活動を行い、総勢300名が参加しました。



現在、海岸に打ち上げられた「漂着ごみ」を含む海洋ごみ問題は、世界規模で深刻な環境問題として認識されています。この問題は、海洋生態系に深刻な影響を与えるだけでなく、観光産業や漁業にも悪影響をおよぼしています。そのため、国際社会や各国政府、企業、NPO や NGO など、様々な団体が解決に向けて取り組んでいます。

アクティオは、この重要な課題に対して 2007 年から海岸清掃活動を実施しており、今回で 15 回目の開催となります。この取り組みは、単なる環境保護活動にとどまらず、多くの意義を持っていると考えています。

まず一つ目は、海岸の清掃活動を通じて、地域の環境美化や地域住民の生活環境の改善につながり、地域社会への貢献ができる点です。次に、この活動に参加するアクティオの社員やその家族が、海洋ごみの問題について考える良い機会になるという点です。これは、環境問題に対する意識を高め、日常生活でのごみの問題について、再認識するきっかけとなっています。また、社員とその家族が一緒に参加することで、職場の枠を超えたコミュニケーションが生まれ、社内の一体感の向上につながっています。

当日は、金田みたて海岸を清掃した結果、2t ダンプ 1 台分ほどのごみを回収しました。

アクティオは、この活動を通じ、環境保護、地域貢献、社員教育などの SDGs を推進しており、今後もこの活動を継続していきます。

■参加者のコメント

- ・ビーチでは、ガラスや流木などをごみ袋がいっぱいになるくらい拾いました。一番驚いたのは、大きなマットレスが捨てられていたことです。ごみを海に捨てないようにしようと思いました。
- ・ごみ袋からあふれるくらい、たくさんごみを拾いました。ごみがたくさんあって、砂浜が汚かったのが悲しかったです。今回、沢山ごみを拾って砂浜を綺麗にできて良かったです。

■当日の様子



■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当：成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp